

沼ノ端クリーンセンター消防用設備点検業務仕様書

1 業務名 沼ノ端クリーンセンター消防用設備点検業務

2 委託期間 令和8年5月21日から令和9年3月31日まで

3 対象施設 苫小牧市字沼ノ端2番地の25 沼ノ端クリーンセンター

- ①工場棟
- ②リサイクルプラザ管理棟
- ③浸出水処理施設
- ④第2浸出水処理施設（休憩室含）
- ⑤清掃事務所
- ⑥収集車車庫

4 業務内容

(1) 消防用設備定期点検

- | | | | |
|--------------|-------------|----|------|
| ①消防法第17条に基づく | 機器・総合点検 | 1回 | (7月) |
| ② 同 | 機器点検 | 1回 | (1月) |
| ③点検項目および対象 | 別表のとおり | | |
| ④点検資格者 | 消防設備士、電気工事士 | | |

(2) 臨時点検

消防用設備に異常又は故障等が発生し、発注者から連絡を受けた場合は速やかに点検を行い、復旧その他の必要な措置を講じ、状況を報告する。

(3) 防災管理定期点検

- | | | |
|-----------|-----------|------|
| ①防災管理定期点検 | 1回 | (1月) |
| ②点検資格者 | 防災管理点検資格者 | |

(4) 消防訓練および消防計画等への協力

①自衛消防訓練への立会い、訓練器具の準備、取扱い説明等の指導や助言による協力を行う。
(年1回/10月)

②消防計画の立案や編集等、発注者の要請を受けた場合は助言等による協力を行う。

5 共通事項

- (1) 業務工程表を作成し、承認を受けた後に各点検を実施すること。
- (2) 点検作業従事者名簿および資格の確認出来るもの（免状の写し等）を提出すること。
- (3) 各点検実施後は速やかに報告書を作成し、提出すること。
- (4) 点検実施状況、不良ヶ所状況および措置対応状況の写真および図面等を整理し提出すること。
- (5) 業務の実施に際し、来館者や執務室業務、工場操業等に支障が無いよう留意すること。

6 環境への配慮

受託者は、2050年ゼロカーボンシティ実現のため、次の取組に努めること。

- (1) 苫小牧市役所エコオフィスプランに基づく取組を推進すること。
- (2) 環境に配慮した商品・サービスの購入（グリーン購入）を推進し、また、廃棄に当たっては資源の有効活用や適正処理を図ること。
- (3) 省エネルギー活動に関する取組を推進すること。
- (4) 廃棄物の減量・リサイクルに関する取組を推進すること。

沼ノ端クリーンセンター消防用設備点検業務 点検対象一覧表

○点検内容は総務省消防庁の消防用設備用の点検基準及び要領に則って適切に行うこと。

○消防への報告書提出義務の無い点検箇所(任意点検箇所)については、点検結果を消防庁の点検表と同等の内容で提出すること。

点検対象項目	仕様	単位	数量									7月	1月	備考
			① 工場棟	② プラザ 管理棟	③ 浸出水 処理	④ 第2 浸出水	⑤ 清掃 事務所	⑥ 収集車 車庫	計	機器 総合	機器			
消火器具（外観点検）														
消火器	粉末 車載式 50型	2021年製	本	1	0	0	0	0	0	0	1	○	○	
		2022年製	本	2	0	0	0	0	0	0	2	○	○	
	粉末 蓄圧式 10型	2021年製	本	5	1	0	0	0	0	3	9	○	○	
		2022年製	本	84	6	2	0	0	4	96	○	○		
		2023年製	本	0	0	0	0	0	0	0	○	○		
		2024年製	本	0	0	0	0	0	0	0	○	○		
		2025年製	本	24	0	2	4	4	2	36	○	○		
2026年製	本	0	2	0	0	0	0	2	○	○				
屋内・屋外消火栓設備														
加圧送水装置		18.5kW	組	1	-	-	-	-	-	1	○	○	プラザ管理棟 消火栓 同一装置使用	
制御盤		加圧送水装置付属	面	1	-	-	-	-	-	1	○	○	プラザ管理棟 消火栓 同一装置使用	
呼水装置		加圧送水装置付属	組	1	-	-	-	-	-	1	○	○	プラザ管理棟 消火栓 同一装置使用	
水源		工水受水槽	組	1	-	-	-	-	-	1	○	○	代替設備(放水銃・放水ノズル) 共有水槽	
屋内消火栓箱			組	26	4	-	-	-	-	30	○	○		
	ホース	40A×15m 2024年製	本	53	8	-	-	-	-	61	○	○		
屋外消火栓箱			組	6	-	-	-	-	-	6	○	○		
	ホース	65A×20m 2018年製	本	12	-	-	-	-	-	12	○	○		
ホースの耐圧試験	令和8年度非該当		組	32	4	-	-	-	-	36	○	-	ホース製造年の末日から10年経過した日以降に点検を行う場合に限る。 ホースの耐圧性能に関する点検を行ってから3年以内に実施する組数。	
放水試験			式	1						1	○	-	沼ノ端クリーンセンター敷地内の該当分を1式とする。	
放水銃・放水ノズル(消火栓代替設備)														
加圧送水装置		22kW	組	1	-	-	-	-	-	1	○	○		
制御盤			面	1						1	○	○		
呼水装置			組	1	-	-	-	-	-	1	○	○		
遠隔操作盤			面	2						2	○	○		
放水銃			基	1	-	-	-	-	-	1	○	○		
放水ノズル			個	6	-	-	-	-	-	6	○	○		

点検対象項目	仕様	単位	数量								7月	1月	備考
			① 工場棟	② プラザ 管理棟	③ 浸出水 処理	④ 第2 浸出水	⑤ 清掃 事務所	⑥ 収集車 車庫	計	機器 総合	機器		
粉末消火設備													
消火剤貯蔵タンク		基	1	-	-	-	-	-	-	1	○	○	
加圧用ガス容器		基	1	-	-	-	-	-	-	1	○	○	
起動用ガス容器		個	2	-	-	-	-	-	-	2	○	○	
容器弁開放装置	電磁式	個	2	-	-	-	-	-	-	2	○	○	
圧力スイッチ		個	1	-	-	-	-	-	-	1	○	○	
起動用操作箱		個	2	-	-	-	-	-	-	2	○	○	
音響装置		組	1	-	-	-	-	-	-	1	○	○	
選択弁		個	2	-	-	-	-	-	-	2	○	○	
制御盤	電池内臓	面	1	-	-	-	-	-	-	1	○	○	
		回線	2	-	-	-	-	-	-	2	○	○	
逆止弁		個	1	-	-	-	-	-	-	1	○	○	
ヘッド		個	4	-	-	-	-	-	-	4	○	○	
作動試験		式	1	-	-	-	-	-	-	1	○	○	
総合点検	放出試験	式	1	-	-	-	-	-	-	1	○	-	
自動火災報知設備													
受信機	常用/予備電源	P型1級	面	1	1	-	-	1	1	4	○	○	①P1-125L,②P1-25L,③P2-1L(任設)
		P型2級	面	-	-	1	1	-	-	2	○	○	④P2-5L,⑤P1-10L,⑥P1-10L
		実装数	回線	71	14	1	4	6	6	102	○	○	
感知器	熱感知器	差動式分布	個	19	-	-	8	-	-	27	○	○	
		差動式スポット	個	334	58	-	6	23	60	481	○	○	
		定温式スポット	個	175	9	-	1	9	3	197	○	○	
	煙感知器	光電式スポット	個	58	44	1	-	7	-	110	○	○	工場棟は防排煙設備専用分20個も含む
	炎感知器	紫外線式	個	3	-	-	-	-	-	3	○	○	
発信器		P型1級	個	41	4	-	1	2	2	50	○	○	
表示灯			灯	41	4		1	2	2	50	○	○	
音響装置(地区)			個	42	-	1	2	2	2	49	○	○	

点検対象項目	仕様	単位	数量							7月	1月	備考	
			① 工場棟	② プラザ 管理棟	③ 浸出水 処理	④ 第2 浸出水	⑤ 清掃 事務所	⑥ 収集車 車庫	計	機器 総合	機器		
非常警報器具及び設備													
放送設備	自動火災報知機との連動		無	有	-	-	-	-		○	○		
	増幅器等	台	1	1	-	-	-	-	2	○	○		
		定格出力	W	1,200	120	-	-	-	-	1,320	○	○	
	常用/予備電源	組	1	1	-	-	-	-	2	○	○		
	スピーカー回線	個	184	66	-	-	-	-	250	○	○		
	音量調整器(アッテネーター)	個	20	22	-	-	-	-	42	○	○		
	総合点検	音圧確認、非常電源による総合作動等	式	1						1	○	-	沼ノ端クリーンセンター敷地内を1式とする。
誘導灯及び誘導標識													
誘導灯	避難口誘導灯	B型フラッシュ付き(旧大型)	灯	-	1	-	-	-	-	1	○	○	
		B型(旧大型、中型)	灯	-	12	-	-	-	-	12	○	○	
		C型(旧小型)	灯	91	-	-	4	-	-	95	○	○	
	通路誘導灯(室内・廊下・階段含む)	B型(旧中型)	灯	28	7	-	-	-	-	35	○	○	
		C型(旧小型)	灯	17	-	-	-	-	-	17	○	○	
		B型(旧大型)	灯	45	1	-	-	-	-	46	○	○	
誘導標識		枚	6	-	-	-	-	-	6	○	○		
消防用水	40m ³	槽	2										
吸管投入口		箇所	2	-	-	-	-	-	2	○	○		
標識		枚	2	-	-	-	-	-	2	○	○		
連結散水設備									0				
送水口	65A双口型	個	4	-	-	-	-	-	4	○	○	送水区域数4系統	
	ヘッド	個	8	-	-	-	-	-	8	○	○		
連結送水管													
送水口	65A双口型	個	2	-	-	-	-	-	2	○	○	内部で2系統連結	
放水口	65A単口型	個	8	-	-	-	-	-	8	○	○		
配管の耐圧試験	令和8年度非該当	該当:工場棟のみ テスト弁6F 送水口1F 2か所 1系統 耐圧試験は送水口2か所共実施	組	1	-	-	-	-	-	1	○	-	3年毎 次回2028.7.24までに実施 配管の製造年の末日から10年経過した日以降に点検を行う場合に限る。ただし、配管の耐圧性能に関する点検を行ってから3年を経過していない場合、及び屋内消火栓設備と当該配管を共有している
配線	総合点検	絶縁抵抗測定及び配線点検	式	1	1	1	1	1	1	6	○		

点検対象項目	仕様	単位	数量							7月	1月	備考
			① 工場棟	② プラザ 管理棟	③ 浸出水 処理	④ 第2 浸出水	⑤ 清掃 事務所	⑥ 収集車 車庫	計	機器 総合	機器	
非常電源(自家発電設備)		式	1	-	-	-	-	-	1	○	○	始動用蓄電池設備の点検表も添付すること。
パッケージ型消火設備	I型	台	-	-	-	3	-	-	3	○	○	
防災管理点検		式	1						1	-	○	沼ノ端クリーンセンター敷地内 施設1式として
避難訓練支援		式	1						1	○ 10月	-	火災報知器作動・復旧 放水・消火器訓練補助
防排煙制御設備	消防設備非該当(任意設置)だが、消防設備点検の内容に則った点検を実施する。											
防火扉	ドア式(片開き扉×4、両開き扉×1)	ヶ所	5	-	-	-	-	-	5	○	-	
防火ダンパー		ヶ所	3	-	-	-	-	-	3	○	-	
防火シャッター		ヶ所	14	-	-	-	-	-	14	○	-	
垂れ壁(可動防煙壁)	各箇所2連 計6連	ヶ所	3	-	-	-	-	-	3	○	-	
排煙機		台	1	-	-	-	-	-	1	○	-	
排煙口		ヶ所	13	-	-	-	-	-	13	○	-	
各種動作確認等		式	1	-	-	-	-	-	1	○	-	工場棟任意設置分を1式として